

横浜トヨペットカップ

中井インターシリーズ2019 特別規定 再修正版

●主旨 本イベントは、競技者の安全を第一に、カート競技などを通じて参加者親子のコミュニケーションをはかり、モータースポーツの普及を通じて社会の発展に寄与することを目的とする。

●主催 中井インターサーキット
〒259-0157 神奈川県足柄上郡中井町境1023
TEL 0465-81-1160 FAX 0465-81-1161
<http://www.kidsracing.info>

●組織委員会 大会委員長 秋沢 匠 競技長 秋沢 匠 車検長 花淵 寿一
アナウンス 小林 力 コース長 佐藤 竜星

●開催日程(雨天開催)

| | | |
|-----|------------|----------------|
| 第1戦 | 3月 10日(日) | |
| 第2戦 | 5月 12日(日) | ビレルチャレンジシリーズ併催 |
| 第3戦 | 7月 7日(日) | ビレルチャレンジシリーズ併催 |
| 第4戦 | 9月 1日(日) | |
| 第5戦 | 10月 20日(日) | ビレルチャレンジシリーズ併催 |
| 第6戦 | 12月 8日(日) | |

●開催クラス

| クラス | シャーシ | エンジン | タイヤ | 練習 | TT | 予選 | 決勝 |
|---------|-------------|-------------------------------|------------------------------------|-----|-----|-----|-----|
| デビュー | キッズ 専用 | EC-04 | ドライ BS・YDS KIDS レイン SL94(BS・DL) | なし | 10分 | なし | 10周 |
| | | HONDA GXH50 | ドライ DL・SLJ | | | | |
| | | HONDA GX35 | レイン SL94(BS・DL) | | | | |
| フレッシュマン | | EC-04 | | なし | 10分 | 7周 | 15周 |
| エキスパート | | レンタル EC-04 | ドライ BS・YDS KIDS レイン SL94(BS・DL) | 10分 | 5分 | 7周 | 15周 |
| 40オープン | | EC-04 | | | 1周 | 7周 | 15周 |
| M4 | HONDA GXH50 | ドライ DL・SLJ レイン SL94(BS・DL) | なし | 10分 | 7周 | 15周 | |

●参加費用

デビュー 6,000 円
 フレッシュマン・40オープン・M4 8,000 円
 M4 (ビレルチャレンジシリーズ併催) 9,000 円
 エキスパート 8,000 円 + エンジンレンタル料 3,000 円
 マシンレンタル料 (ビレルキッズシャーシ) 12,000 円
 2クラス割引 (40オープンのみ) 2,000 円引き
 兄弟割引 (2クラス割引時は適用不可) 各 1,000 円引き
 マイポンダー割引 (MYLAPS計測器所有者) 500 円引き
 傷害保険料 (年間適用 4/1~翌年3/31) 2,000 円

★申込締切を過ぎてから申込みは、レイトフィー2,000円をもって受理します。
 ★申込締切を過ぎてから参加を取消す場合、参加費用は返還されません。

●申込方法 申込書(印鑑押印)の提出と参加費用の支払いをした時点で申込完了となります。
WEBエントリーの場合は当日までに受理書(印鑑押印)を提出してください。

- 支払方法
 - ①サーキット窓口にて現金払い
 - ②銀行振込 6日前の月曜日までに入金してください（振込名はドライバー名にて）
ジャパンネット銀行 すずめ支店（普）4484074 『中井インターサーキット』
 - ③WEBエントリー（クレジットカードもしくはコンビニ決済）

- 申込締切 各開催日の7日前まで

- タイムスケジュール 受付・車検 8:00～9:00 ミーティング・旗説明 9:00 表彰式 16:00

- 参加資格 JKKAキッズカートライセンスもしくはレオンライセンス所持者。
 - ◆デビュー.....1周のタイムが28.0秒を切れない者、もしくは大会委員長が認めた者
（他主催のレースにて表彰台の経験がある者は参加不可とします）
 - ◆フレッシュマン ...1周のタイムが28.0秒を切れる者、もしくは大会委員長が認めた者
（マシン1台でエキスパートとのWエントリーは不可とします）
 - ◆エキスパート.....フレッシュマンクラスの戦績にて、1周のタイムが27.0秒を切った者
 - ◆40オープン.....エキスパートにおいて1回以上入賞もしくはA決勝2回以上進出経験がある者、もしくは大会委員長が認めた者

尚、大会委員長の権限により参加ドライバーの参加クラスの変更を行うことができる。
大会委員長は安全確保の観点から、参加台数により該当クラスを分割して実施することができる。

- 参加条件 保護者の方は、参加責任者として必ず同伴してください。

- 参加マナー サーキットに持ち込んだゴミは各自お持ち帰りください。
ゴミを捨てる場合は、缶・ペットボトル・プラスチックなどを必ず分別してください。
パドックでガソリン・オイルをこぼした場合は、速やかに清掃してください。
通常営業を含めて、自転車、キックボード、ラジコン、ボール遊び等は一切禁止とします。
通常営業を含めて、パドックでの電気ヒーターは使用禁止とします。
パドックでのエンジンの空吹かしを禁止します。（車検場のみ可）
ドライバーズミーティング前と昼休み中は、エンジン始動を禁止とします。

- ドライバーの装備

次にあげるドライバーの装備は競技を安全に行う為、車検時に車検長の承認を得なければならない。

 1. ヘルメット.....フルフェイスとする。JIS規格C種、スネル規格と同等以上の性能を有する物を推奨する。
 2. 服装.....耐摩擦性を有する材質のレーシングスーツを原則とする。それ以外の場合、肌を露出することなく突出部分のない厚手の丈夫な材質の物を着用しなければならない。
 3. グローブ.....必ず手首を覆うグローブを着用しなければならない。
 4. シューズ.....突出部分のない丈夫な材質で、細かい動きにも適した足首を覆うロングタイプの物を着用することを推奨する。
 5. ネックガード.....安全のため、着用しなければならない。
 6. リブプロテクターベスト.....安全のため、着用しなければならない。

- レース
 1. レース成立.....各レースは出場車両が4台以上の時に成立する。
 2. 出場車両.....出場車両は『横浜トヨペットカップ中井インターシリーズ2019車両規定』を遵守しなければならない。
 3. レンタルエンジン.....エキスパートのレンタルエンジンは、レース当日朝の受付時にくじ引きを行い、手渡しする。決勝まで1基のエンジンを使用する。
 4. 車検.....車両は必ずレース前に検査を受け、車検係に認められた車両のみがレースに出場できる。車検係は車両に関して修正を命じることができ、車検長が疑義の最終判断を決定する。
車検長は練習走行を含めて、レース中に任意で車検を実施することができ、その内容については車検長に一任される。
 5. 練習走行.....エキスパート、40オープンは、練習走行の時間を設ける。

6. TT(タイムトライアル) デビュー、フレッシュマン、エキスパート、M4は、規定時間内に記録された最速ラップタイムにより順位を決定する。
40オープンは、1周計測(コースイン→計測→コースアウト)のみで順位を決定する。
同タイムの場合には先に記録したものを優先する。
全クラスとも、ピットイン・ピットアウトを自由とする。
タイムトライアル終了後、全ての車両は重量計測等を受けなければならない。
タイムトライアルの結果により、デビューは決勝グリッドが、フレッシュマン、エキスパート、40オープン、M4は予選グリッドが決定する。
尚、デビューにおいて28.0秒を切った者は、決勝グリッドを最後尾とする。複数いる場合は、タイムの早い者順に最後尾から並ぶものとする。
7. 予選ヒート フレッシュマン、エキスパート、40オープン、M4は、予選ヒートを行う。
予選ヒート終了後、全ての車両は重量計測等を受けなければならない。
予選ヒートの結果により、決勝グリッドが決定する。
8. スタート方法 グリッドスタートとする。ポールポジションは、第1コーナーに向かいイン側とする。
コントロールラインを通過する前の走行ラインの変更及び追い越しを認める。フライングスタートがあった場合、赤旗にてやり直しをすることとし、同じ出場者が2回フライングをした場合には最後尾からのスタートとする。
9. レースの停止 事故・安全性の問題またはその他いかなる理由により、競技を中断する必要があるとみなされた場合は、競技長の指示により赤旗が提示され、競技は中断される。
10. レース中断の結果 レースが中断された時点において、レースが50%以上終了している場合は成立したものとみなされ、停止前の周回の終わりの時点での順位で結果が決定される。
レースが中断された時点においてレースが50%以下の場合は、改めてレースを再スタートする。
11. 除外 競技長は不適當または危険とみなした車両、ドライバー、そして関係者に対してレースから除外する権限を持つ。
12. クラスの組分け 参加台数により組分けを行う。
組分け方法は、第1戦はゼッケン番号順に交互に振り分け、第2戦以降は前回のリザルトの順位の上位から2組、1組と交互に振り分ける。前回出場していない場合は受付順とする。尚、兄弟で参加している場合は別々の組に振り分ける。
フレッシュマン、エキスパート、M4の最終戦に限り、シリーズランキング上位から2組、1組と交互に振り分ける。
各組の予選上位をAグループ決勝、下位をBグループ決勝とし、各組ごとに上から交互に順位を振り分ける。尚、1位のベストタイムの早い組を奇数グリッドとする。

●レース終了

1. レース終了 先頭の車両がコントロールラインを通過する瞬間からチェッカーフラッグが振られ、そのあとチェッカーを受けた車両はその時点でレース終了となる。全ての車両は、チェッカーを受けた瞬間から他の車両を追い越すことが禁止される。レース終了後、全ての車両は指定通りに移動しなければならない。
2. 完走者 規定周回数の50%以上走行した者とする。尚、この規定をクリアしていればチェッカーを受けていなくても完走扱いとする。
3. チェッカー 先頭の車両が規定の周回数を終了する以前に誤ってチェッカーが振られた場合は、その時点をもって競技終了とする。また誤って遅れてチェッカーが振られた場合は、チェッカーとは無関係に競技は規定周回数で終了したものとして順位が決定される。
4. 車両の保管 レース終了後、全ての車両は重量計測等を受けなければならない。
決勝終了後、全ての車両は車両保管対象となり、指定の場所に保管される。
5. 順位決定 レース終了の時点で、完走者の中で最も周回数の多い者を優先する。同一周回数の場合は、コントロールラインの通過順位とする。
6. 車両の再検査 レース終了後、入賞となった車両は必要に応じて再検査を行う。そのため、レース終了後に許可無く指定保管場所の車両を触ってはならない。

7. 入賞.....参加台数が4台の場合は、2位までを入賞とする。
 参加台数が5～11台の場合は、3位までを入賞とする。
 参加台数が12台以上の場合は、6位までを入賞とする。

●シグナル・信号旗・合図

- ◇シグナル.....スタートの合図。赤ランプが点灯し、消灯と同時にスタートとなる。
- ◇赤旗.....レースの中止。スピードを落として一旦ピットに戻る。追い越し禁止となる。
- ◇黄旗.....危険。黄旗が振られたら、そのコーナーでは追い越し禁止とし、いつでも危険を回避できるように走行しなければならない。
- ◇チェッカー.....競技の終了。ピットインするまで前の車両を抜いてはならない。
- ◇青旗.....後方から近付いてくる上位車両に進路を譲りなさい。その際、人差し指にて追い越されるサイド(左右)を指示することが望ましい。
- ◇オレンジボール.....車両等のトラブル。コントロールライン上でゼッケンナンバーと共に提示される。該当車両は速やかにピットインしなければならない。旗は連続して2周以上掲示され、該当車両が従わない場合には、故意もしくは過失の何れかを問わず違反行為とみなす。
- ◇白黒旗.....走行マナーの注意。プッシングやブロッキングなどマナー違反の走行をしているドライバーに対し、コントロールライン上でゼッケンナンバーと共に提示される。該当ドライバーは速やかにマナーを改めなければならない。
- ◇黒旗.....失格。コントロールライン上でゼッケンナンバーと共に提示される。該当車両は速やかにピットインしなければならない。
- ◇日章旗.....40オープンTTにおいて計測開始の合図としてコントロールライン上で掲示される。

●タイヤコントロール(ウエット宣言)

ドライ・レインタイヤの使用については、競技長の指示に従うものとする。指示なき場合はドライタイヤを使用し、ウエット宣言が出された場合は、レインタイヤを使用する。

●走行中の遵守事項

1. してはいけないこと
 - 足をフットレストから離したり、外に突き出したりするような危険な姿勢をとってはならない。
 - 他のドライバーの走行を妨害するような走り方をしてはならない。
 - いかなる場合でもコースを逆走してはならない。
2. 抜き方、抜かれ方
 - コースは、常に先入優先とし、追い抜きする車両は前方の車両の走行を妨害してはならず、又前方の車両は後続の車両の進路を妨害してはならない。オフィシャルが危険行為又は妨害行為とみなした車両についてはペナルティーが科せられ、その行為が悪質な場合は失格とする。
3. コース上での停止・再発進・スローダウン
 - 走行中、エンジントラブルやスピンなどでコース上に車両が停止した場合、ドライバーは両手を高く上げ停止したことを周りに知らせなければならない。
 - 自力で再発進できる場合は、他の車両が過ぎるのを確認したあと、ドライバーは左手を高く上げ再発進の合図をし、レースに復帰できる。その際、他の車両の走行を妨害してはならない。
 - 再発進できない場合は、ドライバーは両手を高く上げ続け、オフィシャルの指示を待たなければならない。
 - その際、ドライバーはむやみに車両から降りてはならない。
 - また、トラブルもしくは必要があってスローダウンする場合は、左手を高く上げて後続車に合図しなくてはならない。
4. ピットイン・ピットアウト
 - ピットインするときは、あらかじめ上りストレートのアウト側に寄って走行し、左手を高く上げてピットインの合図をし、スローダウンしてピットロードに進入しなければならない。
 - ピットロード手前で急な進路変更をしたり、左手を高く上げる前にスローダウンしたり、合図なしのピットインはペナルティーの対象となる。
 - ピットアウトするときは、コース上の安全を確認の上、左手を高く上げてピットアウトの合図をし、コースに進入しなければならない。その際、他の車両の走行を妨害してはならない。
5. リタイア
 - リタイアする場合は、ドライバーは明確に意思を表示し、オフィシャルに知らせること。

●参加者の遵守事項

参加責任者は、自身の行動はもちろん、自チーム全員の行動について責任を持たなければならない。

場内において自分の子供及び他の家族に対して怒鳴ったり、暴力を振るう者及び運営に損害を与える行為をする者は、ライセンス剥奪もしくはレース出場停止の上、出入り禁止処分とする。

●損害補償

参加責任者及び競技ドライバーは、参加車両及び付属品が破損、紛失、盗難などがあった場合は、理由のいかんを問わず各自が責任を負わなければならない。

●抗議

参加責任者及び競技ドライバーは、自分が不適當に処遇されていると判断した場合、それに対して抗議することができる。抗議は、必ず書面により事由を明記し、競技終了後30分以内に抗議料(5,000円)を添えて競技長に提出しなければならない。抗議の裁定結果は当事者に口頭で伝えられる。抗議料は抗議が成立した時のみ返還される。

●罰則

1. レース中の違反行為に対する罰則

レース中の違反行為についてはその軽重により、競技長の権限において下記の罰則を科せられる。

- ・競技スタートの為の集合合図のあと、2分以内に集合できない場合は棄権とみなす。
- ・スターティンググリッドでエンジン始動の合図のあと、2分以内に始動できない車両は、競技長が決めた場所からピットスタートとなる。
- ・グリッド上で工具の使用及び給油をした場合は、最後尾グリッドへ降格とする。
- ・タイヤ暖め行為（リアタイヤを路面に擦り付けながらエンジンを回す）をした場合は、失格とする。
- ・オフィシャルの信号旗に従わなかった場合は、ペナルティーもしくは失格とする。
- ・黄旗振動時に追い越しをした場合は、以下のペナルティーを科す。
 - タイムアタック中の場合は結果を最下位とする。
 - 予選・決勝中の場合は順位を5つ降格とする。尚、降格は同周回の範囲までとする。
- ・オフィシャル以外の援助を受けた場合は、失格とする。
- ・急な進路変更及び蛇行走行をした場合は、ペナルティーとする。
- ・危険とみなされる幅寄せ等の行為をした場合は、失格とする。
- ・コースを逆走した場合は、失格とする。
- ・規定のコースから外れショートカットした場合は、失格とする。
- ・2コーナー内側縁石に設置してあるパイロンへの接触を禁止する。
 - 故意による接触、もしくはドライバーの操作が原因とする接触と認められた場合は、そのセッションにおいて失格とする。レーシングアクシデントによる接触と認められた場合は審議の対象とし、その判断は競技長が行うものとする。
- ・ダブルチェッカーは、ペナルティーとする。

2. その他の違反行為に対する罰則

- ・レンタルエンジンを最高回転連続の空吹きをした場合は、ペナルティーもしくは失格とする。
- ・競技長がウエット宣言をした場合に、レインタイヤを用意できない車両は、出場除外とする。
- ・車両保管及び移動に関して定められた場所を故意に無視した場合は、失格とする。
- ・参加車両が車両規定にそぐわない場合は、出場除外とする。

3. 故意に規定違反もしくは危険行為をした者は、ライセンスを剥奪される場合がある。

4. 廃油を所定の場所以外に捨てたり、また場内を汚した場合は、マナー違反として罰せられる。

●シリーズポイントランキング

1. ランキング付け対象クラス... フレッシュマン、エキスパート、40オープン、M4
2. シリーズポイント... 決勝の順位により以下のポイントが与えられる。

| 順位 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11~ |
|---------|----|----|----|----|----|---|---|---|---|----|-----|
| 第1戦~第5戦 | 20 | 15 | 12 | 10 | 8 | 6 | 4 | 3 | 2 | 1 | 1 |
| 第6戦 | 30 | 23 | 18 | 15 | 12 | 9 | 6 | 5 | 3 | 2 | 1 |

3. シリーズ全戦にエントリーしたドライバーには、5ポイントをシリーズポイントに加算する。
4. シリーズポイントランキングは、シリーズ3戦以上エントリーしたドライバーに対して有効とする。
5. クラス別にシリーズ6戦中有効ポイント5戦とする。
6. シリーズ戦が2戦以上不成立の場合、そのクラスのシリーズポイントランキングも不成立となる。
7. 有効ポイントが同ポイントの場合、優勝回数が多いドライバーを上位とする。優勝回数が同一の場合、最終戦の順位により決定する。

●シリーズ表彰

1. シリーズ表彰対象順位
フレッシュマン・エキスパート・M4... 1位、2位、3位 40オープンクラス... 1位
2. 対象者に、シリーズトロフィーを授与する。
3. エキスパートクラス1位には、副賞として翌シーズン使用可能なレーシングスーツを貸与する。

●その他

1. パドック割り
レース当日のパドックについては、レース前日までに大会委員長によって参加者全員に使用するパドックが指定される。できるだけ自分のテントの使用を推奨する。
2. ゼッケンの色指定
ゼッケンは前後2箇所に着用し、以下の色に指定する。文字の字体はゴシック体とし、読みにくいものは不可とする。尚、ふち取り文字やカーボン調色は不可とする。
白地もしくは黄地に黒文字とする。

■大会委員長の権限

1. イベント当日のタイムスケジュールの変更
必要があると判断した場合は、タイムスケジュールを変更することができる。
2. イベントの中止・延期
特別な理由が生じた場合は、レースを中止又は延期することができる。レースが中止された場合は、参加者が支払った参加費用は次戦に持ち越しとし、一切の損害賠償を主催者に請求することはできない。
3. 全ての参加者の音声、写真、映像など報道、放送、出版に関する権限を有し、この権限を第三者が使用することを許可できる。

■本規定の効力

平成31年2月27日から2019年度シリーズ表彰式までとする。